

通勤災害認定請求書

認定
※ 平成 年 第 号
番号

山口県市町総合事務組合管理者 様
請求年月日 平成 ○ 年 8 月 10 日
請求者

原則被災職員本人となります

住所 ○○町大手町9の11
ふりがな にちかみ つとむ
氏名 日 上 勤 印
被災職員との続柄 本人

1 被災職員に関する事項
所属団体 ○ ○ 町
健康保険組合員証記号番号
ふりがな にちかみ つとむ 男 女
氏名 日 上 勤 昭和・平成 △ 年 12 月 15 日生(58 歳)
職 種 ○○町資料館運営委員
災害発生の日時 平成 ○ 年 8 月 1 日(水曜日) 午前・午後 3 時 15 分頃
災害発生の場所 ○○町××通り4丁目5-6
傷病名 頸椎捻挫 腰椎捻挫
傷病の部位及びその程度 頸椎、腰椎 受傷から3週間の加療を要する

診断書記載されたすべての傷病名を記入してください。

※ 受理 平成 年 月 日
※ 通知 平成 年 月 日
※ 認定 平成 年 月 日
公務上 公務外

- (注意事項)
- 1 請求者は、※印の欄には記入しないこと。また、該当する口にレ印を記入し又は塗りつぶすこと。
 - 2 「通勤」とは、職員が勤務のため、住居と勤務場所との間を合理的な経路及び方法により往復し、職員が、この往復の経路を逸脱し、又はこの往復を中断した場合においては、その逸脱又は後の往復は、上記の通勤には該当しないこと。
 - 3 「2 災害発生の状況」又は「任命権者の意見」の欄の記入について別紙に記載するときは、本欄には、「別紙のとおり」と記入し、その別紙について任命権者の証明を受け、又は任命権者の意見を記入すること。

市長又は町長の意見を記入してください。被災者が議会議員の場合も同様です。

2 災害発生の状況
(1) 災害発生の日の勤務開始(予定)時刻又は勤務終了時刻 午後 3 時 0 分ごろ
(2) 災害発生の日に住居を離れた時刻 午後 12 時 40 分ごろ
(3) 災害発生の日に勤務場所を離れた時刻 午後 3 時 5 分ごろ

(4) 災害発生の状況
委員会終了後、委員会のあった○○町資料館から自家用車で自宅に向かっている途中、右側を走行していた車が急に車線変更し、接触してきたため、ブレーキを踏んだが、スリップし、ガードレールに接触した。事故処理後、○○医院に行き、診察を受けた。

災害発生時の状況、医療機関の受診状況について記入してください。

被災職員の任命権者が証明をしてください。被災者が議会議員の場合は、議会又は、議長の証明となります。

3 任命権者の証明
1及び2については、上記のとおりであることを証明
平成 ○ 年 8 月 10 日
任命権者の職・氏名 ○○町長 印

教育委員会が任命している場合は「教育委員会」が証明することとなる

4 添付する資料名
 診断書 被災職員の勤務等に関する資料 見取図
 経路・位置図 現認書・事実証明書 被災者の略歴
 委嘱状 第三者加害報告書 念書
 交通事故証明書 既往歴報告書 写真
 その他

5 市町長等の意見
意見
本件は、公務遂行後、合理的経路及び方法による退勤途上の事故であり、通勤災害に該当するものと認められる。
平成 ○ 年 8 月 10 日
職・氏名 ○○町長 印